

平成28年度 指定管理者評価結果票

| | |
|--------|--------------------|
| 所 管 課 | 健康福祉部 高齢福祉課 |
| 評価対象期間 | H28.4.1 ~ H29.3.31 |

1 基本情報

| | | |
|-----------|--|--------------------|
| 施設概要 | 名 称 | 岐阜県立飛騨寿楽苑 |
| | 所在地 | 飛騨市古川町是重102 |
| 指定管理者 | 名 称 | 社会福祉法人岐阜県福祉事業団 |
| | 構 成 員 | — |
| | 所在地 | 岐阜市下奈良2丁目2番1号 |
| | 指定期間 | H28.4.1 ~ H33.3.31 |
| 指定管理業務の内容 | <ul style="list-style-type: none"> 岐阜県立飛騨寿楽苑の施設管理業務 老人福祉法第20条の5の規定により施設介護サービス費の支給に係る者等を入所させ、養護する業務 老人福祉法第5条の2第3項に規定する老人デイサービス事業及び同条第4項に規定する老人短期入所事業 その他の業務 | |

2 利用状況を把握するための指標

| 指標 | 利用者数 (単位:人) |
|-----|----------------|
| H26 | 53,151 |
| H27 | 52,742 |
| H28 | 52,799 |

| 年度 | 利用者数 |
|-----|--------|
| H26 | 53,151 |
| H27 | 52,742 |
| H28 | 52,799 |

3 平成28年度の収支状況

(単位:千円)

| | |
|-------|---------|
| 収 入 計 | 724,509 |
| 利用料金 | 716,641 |
| 指定管理料 | 0 |
| そ の 他 | 7,868 |
| 支 出 計 | 686,106 |
| 人 件 費 | 484,763 |
| 施設管理費 | 172,632 |
| そ の 他 | 28,711 |
| 差 引 | 38,403 |
| 納 付 金 | — |

4 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

| 前年度の評価員会議の主な意見 | 対応状況 |
|--|--|
| ・飛騨地域に限らず県内のモデル地域としての役割を發揮している。 | ・ユニットリーダー研修実施施設として42人の実習生を受け入れ、県の介護施設としてユニットケアの指導的立場を担っており、利用者へのケアの方法等について先駆的に取り組んでいる。 |
| ・収入は減となったが、収支バランスは支出を抑制したことにより総合的な経営状況は適正。更なる効率化に期待している。 | ・高齢者介護施設向け記録管理システムを導入し、介護の内容を可視化、分析、記録の簡略化等を図り、質の向上に努めている。 |

5 評価員会議による評価結果

| 評価項目 | 評価点 (平均点) | 評価員の主な意見 |
|-----------|--------------|--|
| 管理基準の充足状況 | 4.3 | <ul style="list-style-type: none"> 定期的な部署会議等を通じて運営業務や利用者へのサービス提供業務が適正に行われている。 福祉用具の入れ替えや検討を行っており、住環境も計画的に修理・修繕している。 |
| 設置目的の充足状況 | 5.0 | <ul style="list-style-type: none"> 看取りに関する職員教育の仕組みを構築しており、退所者28人のうち14人に対し看取りを行う等、高い割合での看取りを実施している。 |
| 公共性の確保の状況 | 4.3 | <ul style="list-style-type: none"> 利用者に対して職員全員が公平な立場でかつ丁寧に接している。 地域の避難先の福祉施設として避難民も視野に入れた備蓄を検討し、災害に備えている。 情報を職員間で共有して危機管理に努めている。 |
| 経営状況 | 4.3 | <ul style="list-style-type: none"> 経営は適正に行われている。また、経費の節減、業務の効率化についても各部署において努力している。 病院との連携が取れており入院者が少なく、看取りの体制ができています。 特養及びグループホームの利用率が高いにも関わらず収支が赤字となっており、収支改善のための対策が必要である。 |
| 派生的効果 | 5.0 | <ul style="list-style-type: none"> 地域の拠点として、公開講座、シンポジウム等研修の企画、障害者雇用等の実現を通じて、地域への貢献活動を展開している。 家族会活動を通じて、利用者家族とのつながりができており、家族からボランティア支援も受けている。 |

<評価基準>

| | |
|---|---|
| 5 | 定書等に定める水準を上回る管理運営がなされており、かつ特筆すべき実績・成果を上げている |
| 4 | 協定書等に定める水準を上回る管理運営がなされている |
| 3 | 協定書等に基づき、適切な管理運営がなされている |
| 2 | 協定書等に基づき、概ね適切な管理運営がなされているが、一部に更なる工夫や改善を要する |
| 1 | 改善を要する |

6 県による評価結果

| 最終評価 | 評価の考え方 |
|------|---|
| A | <ul style="list-style-type: none"> 意欲的に施設運営に取り組んでおり、指定管理者として県から要求されている水準の経営について、優れた管理運営が行われている。 ユニットリーダー研修実習施設として県内介護施設の指導的役割を担っており、入居者等へのケアの方法について先駆的に取り組んでいる。 地域の拠点施設として、公開講座やシンポジウム等の企画、障害者雇用の実現等を通じて地域への貢献活動を展開している。 |

<評価基準>

| | |
|---|---------------------------------|
| S | 優れた管理運営がなされており、かつ十分な実績・成果を上げている |
| A | 優れた管理運営がなされている |
| B | 適正な管理運営がなされている |
| C | 改善を要する |